

平成29年度
保育・幼稚園課当初予算(案)の概要について

平成29年2月21日

平成29年度 保育・幼稚園課当初予算(案)の概要について

<29年度 保育・幼稚園課当初予算(案)>

平成28年度当初予算

123億7,787万3千円

(児童福祉費: 116億7,773万1千円)
(幼稚園費: 7億14万2千円)

平成29年度当初予算(案)

136億7,592万2千円

(児童福祉費: 130億5,363万7千円)
(幼稚園費: 6億2,228万5千円)

(12億9,804万9千円増)

※主な増額理由: 新制度に移行する施設の増に伴う、給付費等の増加による

(幼稚園費については、私学助成から新制度への移行による減少)

～参考(予算の構造)～

一般会計 ┌ 民生費 ── 児童福祉費(児童福祉総務費、児童措置費、児童福祉施設費)
 └ 教育費 ── 幼稚園費(幼稚園費)

<内訳>

◆児童福祉費:(130億5,363万7千円)

①児童福祉総務費(3,267万円)

・主に保育士等の研修や保育を実施する上での事務費用

②児童措置費(93億5,835万9千円)

・主に新制度の各給付や地域子育て支援事業及び認可外保育施設への財政支援

③児童福祉施設費(36億6,260万8千円)

・主に公立保育所(委託園含む)での保育や地域子育て支援事業に要する費用

◆幼稚園費:(6億2,228万5千円)

①幼稚園費(6億2,228万5千円)

・主に市立幼稚園の運営に必要な経費や私立幼稚園への補助に要する費用

<主な施策(28年度当初予算比の拡充部分等含む)>

(1)教育・保育、地域の子ども・子育て支援の充実

○施設型給付(私立保育所は委託費)、地域型保育給付等

- ・公定価格の改定分の増額(28年度国家公務員給与改定に伴う引き上げ分)
- ・多子世帯、ひとり親世帯等への保育料の軽減措置
- ・保育士資格取得支援の補助

○地域の子ども・子育て支援事業の充実

- ・「実費徴収に係る補足給付を行う事業」の実施
- ・「病児・病後児保育事業」の児童送迎費の拡充
- ・地域子育て支援拠点事業の拡充
- ・市立幼稚園預かり保育の拡充

平成29年度当初予算(案) **83億7,763万2千円**

～該当事業～

施設型給付保育所事業、施設型給付幼稚園事業、施設型給付認定こども園事業、地域型保育給付事業、商店街保育事業、延長保育事業、一時預かり事業(公私立:公立委託園含む)、病児・病後児保育事業、地域子育て支援拠点事業(公私立:公立委託園含む)、市立幼稚園預かり保育事業、保育士等確保支援事業

(2)地域保育所等への財政支援

○施設の運営に係る運営費補助、利用児童(第3子等)に対する保育料補助

- ・施設運営に係る費用補助及び第3子の保育料減免分の補助を継続実施

平成29年度当初予算(案) **7,916万1千円**

～該当事業～

地域保育施設運営補助事業、事業所内保育施設整備促進事業、地域保育所入所第3子保育料の無料化事業

<主な施策(28年度当初予算比の拡充部分等含む)>

(3) 幼稚園への財政支援

○新制度への移行に係る施設改修費及び預かり保育に係る運営費補助

- ・新制度への移行を目指す私立幼稚園が実施する預かり保育の運営費及び施設改修費を継続実施

○幼児教育無償化への対応

- ・多子世帯、ひとり親世帯等への保育料の軽減措置に対応した就園奨励費補助の実施

平成29年度当初予算(案) **13億5,637万4千円**

～該当事業～

幼稚園長時間預かり保育支援事業、私立幼稚園園児健康診断補助事業、私立幼稚園就園奨励費補助事業
認定こども園整備事業

(4) その他

○保育園及び幼稚園庭の芝生化

- ・公立保育所及び市立幼稚園の園庭芝生化を継続実施

○公立保育所での仮設園舎の継続設置

- ・味生保育園及びつばき保育園の園庭に仮設園舎を継続設置

○公立園の運営や職員研修事業、障がい児保育に係る支援等を実施

- ・公立直営及び委託園の運営や松山市保育会への委託実施による研修事業等

平成29年度当初予算(案) **38億6,275万5千円**

～該当事業～

保育園庭芝生化事業、幼稚園庭芝生化事業、公立保育所仮設園舎設置事業、保育所事務費、
松山市保育所等職員研修事業、障害児保育支援事業 等